

## 令和7年度 第4回公立大学法人岐阜県立看護大学教育研究審議会 議事録

- 1 日 時 令和8年3月17日(火) 10:25～11:02
- 2 場 所 公立大学法人岐阜県立看護大学 会議室1
- 3 出席者 北山学長、松下委員、梅津委員、青木委員、大川委員、山田委員、北村委員  
黒江委員  
欠席者 橋本委員  
事務局 布施総務課長、清水学務課長、齊藤主査、大野主事

### 4 議事概要

#### 審議事項

##### (1) 教員の人事(昇任)について

事務局より、資料1及び昇任選考基準確認表に基づき説明がなされ、審議を行った。

審議の結果、准教授2名を昇任させることが承認された。

### 5 報告事項

- (1) 組織の長の人事について
- (2) 教員の人事について
- (3) 令和8年度職員体制について
- (4) アセスメントプランについて
- (5) 募集人員の変更について
- (6) アドミッション・ポリシーの改正について
- (7) 看護学教育評価の受審について

事務局より資料2、資料3、資料4、資料5、資料6、資料7、資料8に基づき報告がなされた。

委員より、アセスメントプランは学生の学修成果を評価するための方針であるが、文部科学省で現在議論されている新たな認証評価においても、学生の成長度合いを基に大学を段階別に評価する方向性が示されている。本学の場合、特に3年次に顕著な成長がみられ、4年次においても学生が大きく成長しているという実感があることから、これらの変化を可視化できることが望ましいとの意見が出された。

また、IR部門は非常に重要な役割を担っており、各種データを定期的に確認し分析する必要があることから、業務負担などは大きいものの、工夫を重ねて機能を充実させてほしいとの意見があった。

さらに、募集人員の変更に関して、県内就職者数の増加が求められている状況に鑑み、入学者に占める県内出身者を増加させる観点から募集人員の見直しが行われたと認識したとの発言がされた。そのうえで、引き続き優秀な学生を確保し、質の高い教育の提供を期待する旨の意見が述べられた。

### 6 閉会